



あたらしい本

第255号 2025. 3. 15(こども版)



たくさんよんでくださいね!

「ぎゅうぎゅうさるかぞく」 つちだ のぶこ/絵 ^{しょういち さく}ねじめ 正一/作

^{すずきしゅっぱん}

鈴木出版 (ひまわりえほんシリーズ) (えほん 3~5歳向き)

^{ふじさん み やま かぞく とう かあ}富士山に見えるさる山のさる家族は、お父さん、お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、お兄ちゃん、お姉ちゃん…^{ねえ い ぜんぶ ひき だいかぞく}ぼくを入れて全部で12匹の大家族。くしゃみをしたおばあちゃんが心配で、みんな^{ひなた}で日向でくっつきあって…。

「やぼっ!」トミー・ウンゲラー/さく ^{こうかくしゃ}アーサー・ビナード/やく

好学社 (えほん 3~5歳・小初向き)

^{くさき}草木はかれ、いきものはいなくなり^{あ は ちきゅう ひとひと つき に}荒れ果てた地球。人々は月に逃げ、ひとり残った^{じぶん}ぼく。自分の影^{かげ}にみちびかれ、危険^{きけん}をすりぬけながら、ぼくはどこへむかうのか。トミー・ウンゲラー^{さいご}最後の絵本。

「つくしちゃんとながれぼし」いとう みく/作 ^{さく たんじ ようこ え}丹地 陽子/絵

^{ふくいんかんしょてん}

福音館書店 (福音館創作童話シリーズ) (よみもの ^{しょうはつむき}小初向き)

つくしちゃんの家^{いえ}で「おもち」という名の猫^なを預^{ねこ あず}かることに。つくしちゃんは一生懸命^{いっしょうけんめい}お世話をして、おもちを大好き^{だいす}になります。ついに別れの日^{わか ひ}がきて…。想像^{そうぞう}して、よりそって、友だち^{とも}を思うやさしさ^{おも}にあふれた、3つのお話^{はなし}。

「モンスター・ホテルでおにごっこ」 ^{かしわば}柏葉 ^{さちこ さく}幸子/作 ^{たかほたけ じゅん え}高畠 純/絵

^{こみねしょてん}

小峰書店 (よみもの 小初向き)

^{きょう}今日は、モンスターたちのくおにごっこ大会^{たいかい}の日。みんな、ワクワク、ドキドキしています。一番^{いちばん}ドキドキしているのは、ミイラ男^{おとこ}です。恥ずかしがり屋^はで怖がり^{や こわ}のミイラ男^{おとこ}は、今年初^{ことしはじ}めて参加^{さんか}します。その理由^{りゆう}は…。

「**とってもすばらしい場所**」

パオラ・エスコバル/絵 マット・テ・ラ・ペーニャ/文

岩波書店 (えほん 小初・小中向き)

レポートで満点をとって、ほこらしい気持ちのルーカス。でも家は電気代が払えず停電していて、お母さんは話す間もなく働きの出ます。その晩、ルーカスはふしぎな光に誘われ、すばらしい人たちがいる場所に辿りつきますが…。

「**ヤービと氷獣**」 梨木 香歩/著 小沢 さかえ/画

福音館書店 (Tales of Madguide Water 3) (よみもの 小中向き)

湖沼地帯マッドガイド・ウォーターの静かな冬。そこで暮らす小さな生きものヤービたちと私たち人間、それぞれに伝わる「ふしぎ」は、皆を思いがけない冒険にいきないます…。マッドガイド・ウォーターシリーズ第3弾。

「**キャロットバトン**」 こまつ あやこ/著 毎日新聞出版

(よみもの 小上向き)

友真、咲絵、理瑠、千弦がニンジン色のノートで始めたのは、4人でひとつの物語を書きつなぐ<童話リレー>。しかし、ちぐはぐな仲間が書きつなぐ物語は、想定外の方向へ…? 無事ゴールできるのか!?

「**ぼくらのお祝いごはん**」 おはなし日本文化 和食

落合 由佳/作 井田 千秋/絵 講談社 (おはなし日本文化)

(生活 小上向き)

小学校を卒業する先輩のためのお祝いごはんに、和食を作ることになった和と心春。でも、そもそも「和食」ってなに? 日本人が長い時間をかけてはぐくんできた日本文化について、物語を通して理解を深めるシリーズ。

さかどしりつちゅうおうとしょかん
坂戸市立中央図書館 TEL281-6369

※図書館流通センター「新刊全点案内」より引用